

地域連携活動の現況と今後の展望 —つるがしマルシェなど—

城西大学経済学部
勝浦信幸

何のために、
どんな地域連携活動
をしてきたか

ソーシャルイノベーションに向けた人材育成 勝浦ゼミ

ソーシャルな
人材の育成

- 課題発見力、発想力、コミュニケーション力、企画立案力、プレゼン力

ソーシャル
マネジメント

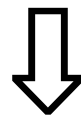
- つながる力、ネットワーク形成力
- マネジメント力

ソーシャル
イノベーション

- 持続可能で安心して暮らせる社会

『P』の要素の拡大

- PBL (project)
- P²BL (project, problem)
- P⁵BL (project, problem, product, process, people) = スタンフォード大学



- P⁶BL (project, problem, product, process, people, **partnership**) = 勝浦ゼミ

勝浦ゼミのP⁶BLの活動事例

1. アレックスのレモネードスタンド(小児ガン対策支援)8回
2. プレーパーク運営協力2013～4回
3. あそびフュージョン大作戦2014～開催・運営協力
4. 市民活動オリエンテーション2014～開催・運営協力
5. 映像フェスティバル協力・出演2014～3回
6. 緑のカーテンプロジェクト2013～4回
7. 市民活動プロモーションビデオ制作・出演2014
8. 灯の川プロジェクト&環境学習支援2014～
9. リレー・フォー・ライフ JAPAN in 川越 運営協力2014～3回
10. 貧困家庭への学習支援事業(NPOとの協働)
11. つるがしマルシェ～若葉インターナショナルフェスティバル 3回
12. 「集え 人財 まちを知り、人とつながる」西入間JCとの協働
13. 「The YOUNG AMERICANS in 坂戸スペシャルWS」 企画運営

地域の誰もが、国籍人種を問わずに交流し理解し合える場所

第4回 つるがしまルシェ

若葉インターナショナルフェスティバル2017
WAKABA INTERNATIONAL FESTIVAL



スタンプラリー
世界の挨拶をして
スタンプを集めたら
景品プレゼント!

歌や楽器のコラボ

国籍を超えて
奏でる
ハーモニー!

民族衣装の試着体験

各国の民族衣装を
試着して記念撮影

高大連携

筑波大付属坂戸
高校との連携

2017年
10月1日
10:00~16:00

つるがしまルシェ



詳しくは Facebook Twitterなどで



【主催】城西大学経済学部勝浦ゼミ

Josai University Department of economics Katsuura Seminar

【会場】東武東上線若葉駅西口駅前広場

Tobu Tojo Line Wakaba Station West Entrance Station Square



つるがしまルシェ

～若葉インターナショナルフェスティバル～

- 閑散とした若葉駅西口広場
- 定期的なチャリティライブの終了
 - ➡ 賑わい創出が課題(何かイベントを！)
- それ以外にも地域的課題があるはず
- 2年前の2/14の夜中のこと・・・(シルビオさん)
 - ➡ 地域でも国際理解が課題
 - ➡ 地域で暮らす外国人も参加する交流イベントを！

事前学習会や外国人との打合せ



前々日からの資材調達や運搬





マルシェ当日は早朝から準備に





YAOKO
MARKETPLACE

WAKABAI INTERNACIONAL FESTIVAL 2016

日本赤十字社 埼玉県支部
No.59-B

日本赤十字社 埼玉県支部
No.100-B









全員で撤収...



つるがしマルシェでのレモネードスタンド

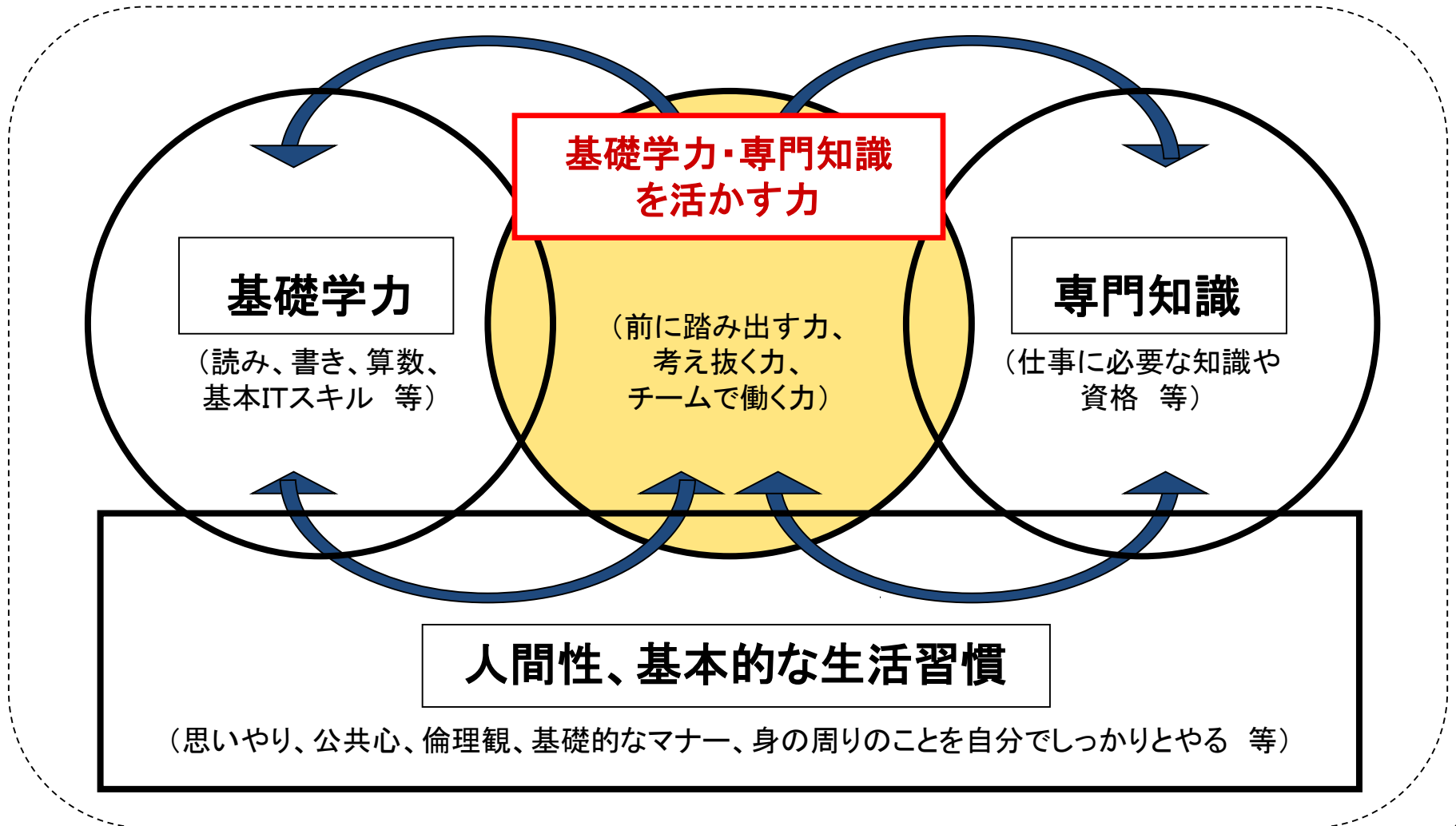


P⁶BLの**評価**・効果測定・・・模索中

- 1 社会に与える影響についての評価
ソーシャルインパクト評価(質的・量的)
- 2 授業設計についての評価
プロジェクトとシラバスとの適合手法
- 3 成長(教育効果)についての評価
質の変容・・・ルーブリックの組立検討
(社会人基礎力?)

今、社会で求められている力

- 「基礎学力」「専門知識」に加え、今、それらをうまく活用し、「多様な人々とともに仕事を行っていく上で必要な能力＝ソーシャルな人材」が求められている。



社会人基礎力尺度 3つの能力／12の要素から 48項目の質問を作成

平成22年度学長所管研究奨励金による研究成果
就職に際して学生に求められる能力と大学教育におけるその育成
—就職についての意識調査の実施と分析—

主研究員 森平直子先生
共同研究者 玉城逸彦先生
坂本俊輔先生

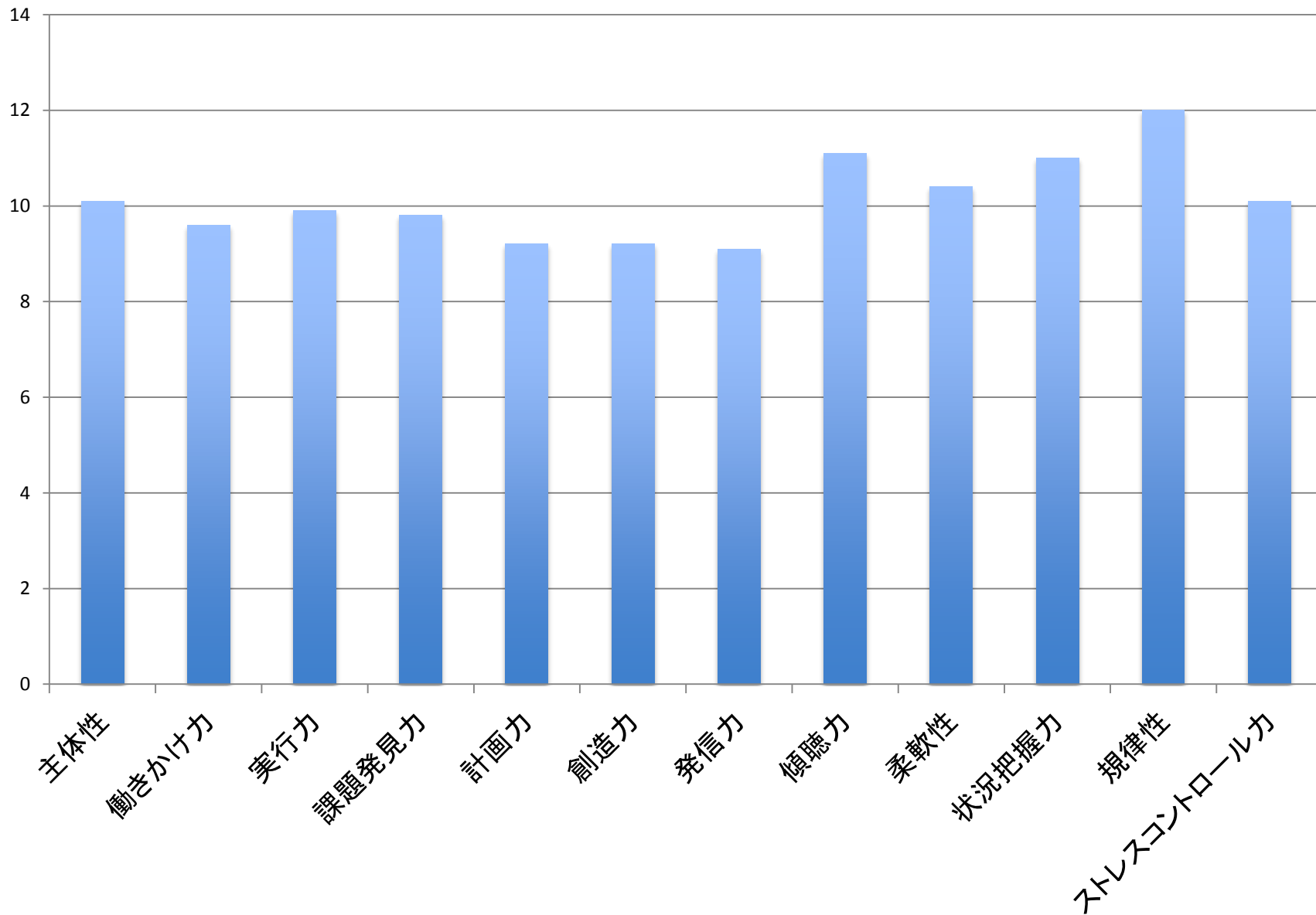
3つの能力／12の要素から

- 1 人からの指示がなくても、自分で目標や目的を設定して行動した。
- 2 自分の考えを理解してもらい相手から協力を得られるように努力した。
- 3 目標を達成するために必要なことを考えたり調べたりした。
- 4 何か問題があった時に、その原因を知るために情報を収集した。
- 5 計画がうまくいかないことに気づいて、すぐに計画を修正した。

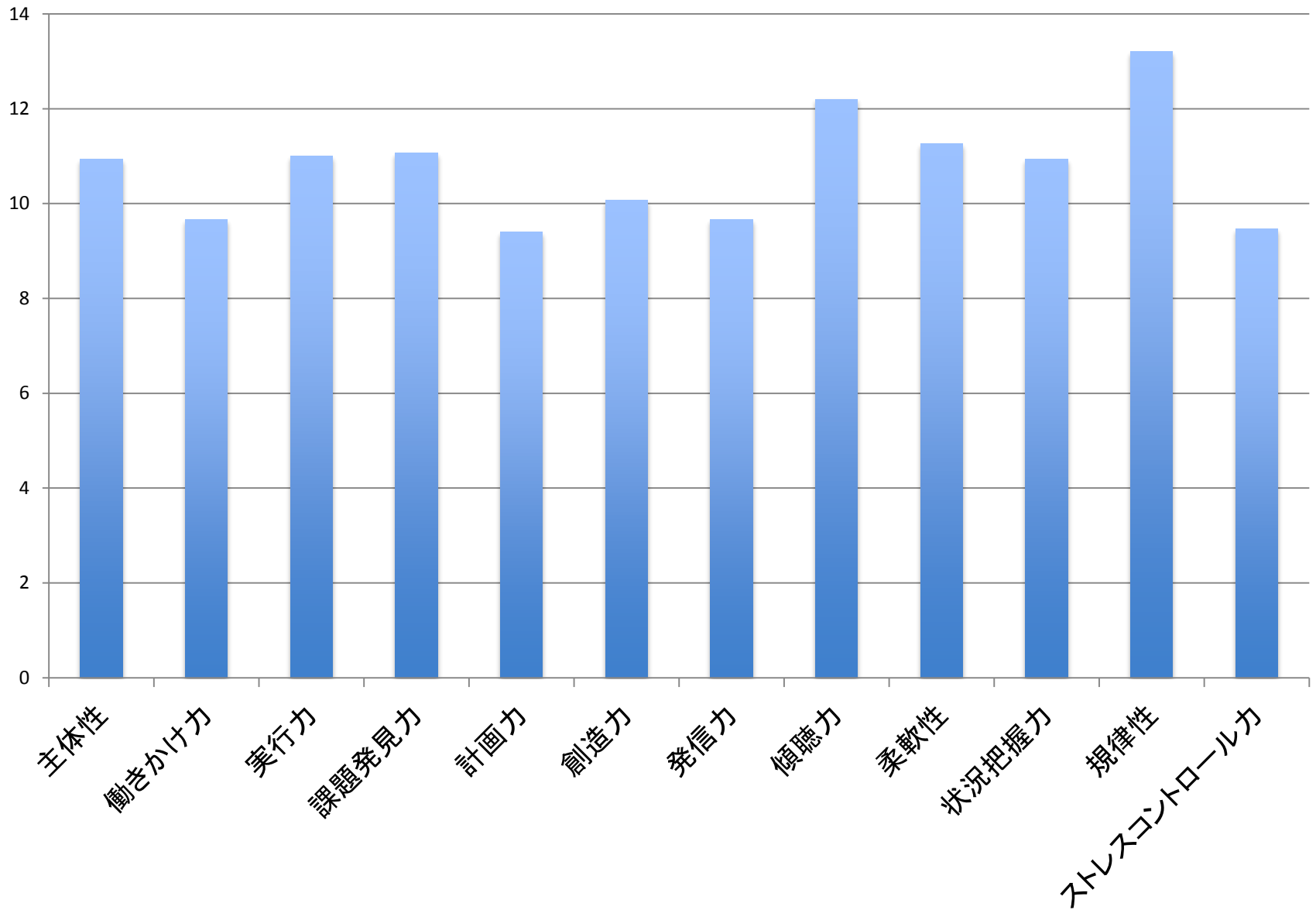
- 6 自分のアイデアを言葉やイメージで表現した。
- 7 相手にわかりやすいように、具体例を挙げて説明した。
- 8 大切な話はメモを取るようにした。
- 9 みんなが納得できる結論を出そうと努力した。
- 10 周りのできごとやその変化に関心を払っていた。
- 11 マナーやきまりごとはしっかりと守った。
- 12 ストレスを自分なりの方法で解消した。
- 13 ...
- ～
- 48 ...

調査データ分析

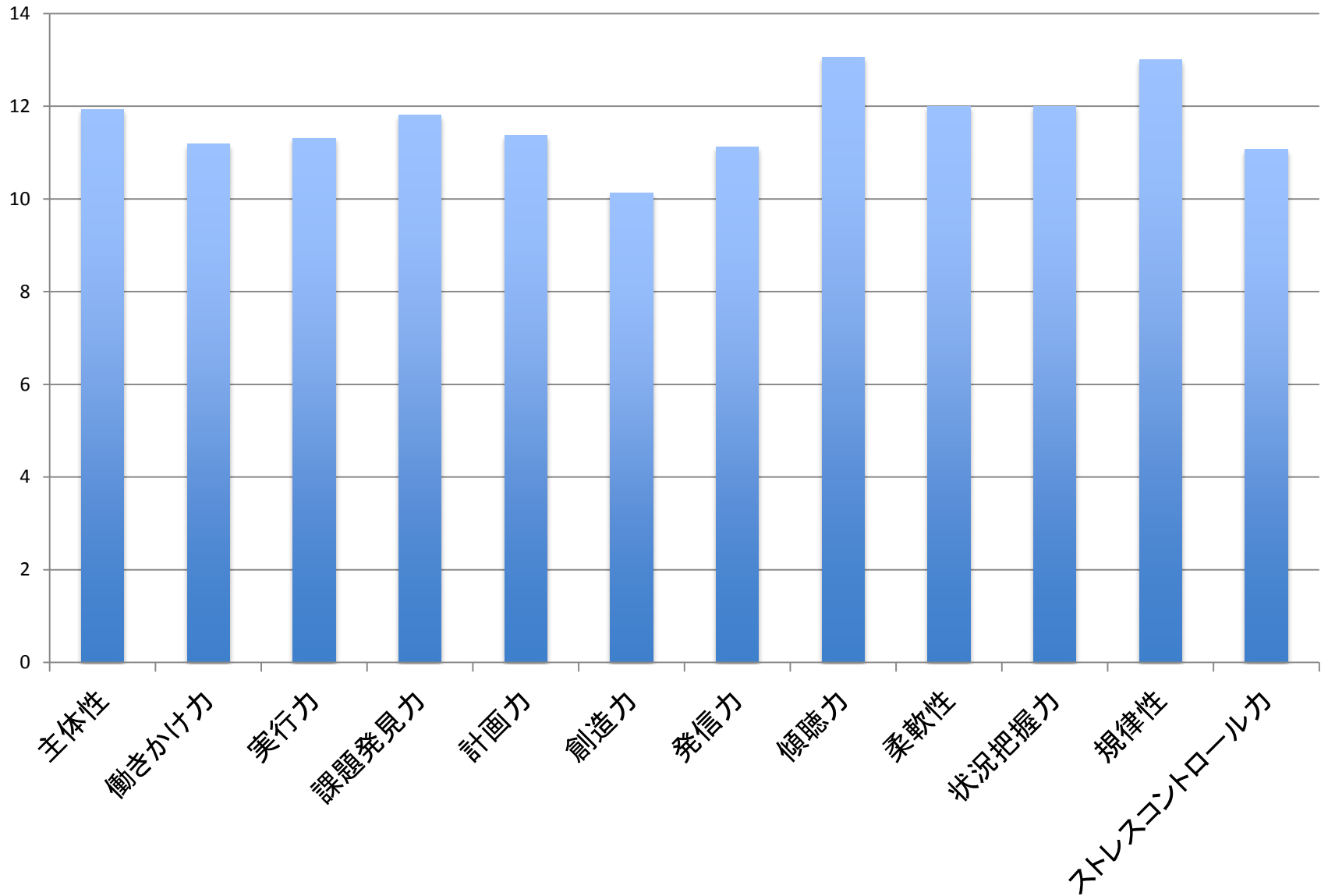
2011.7 経済学部全体調査結果 (n=1,080)



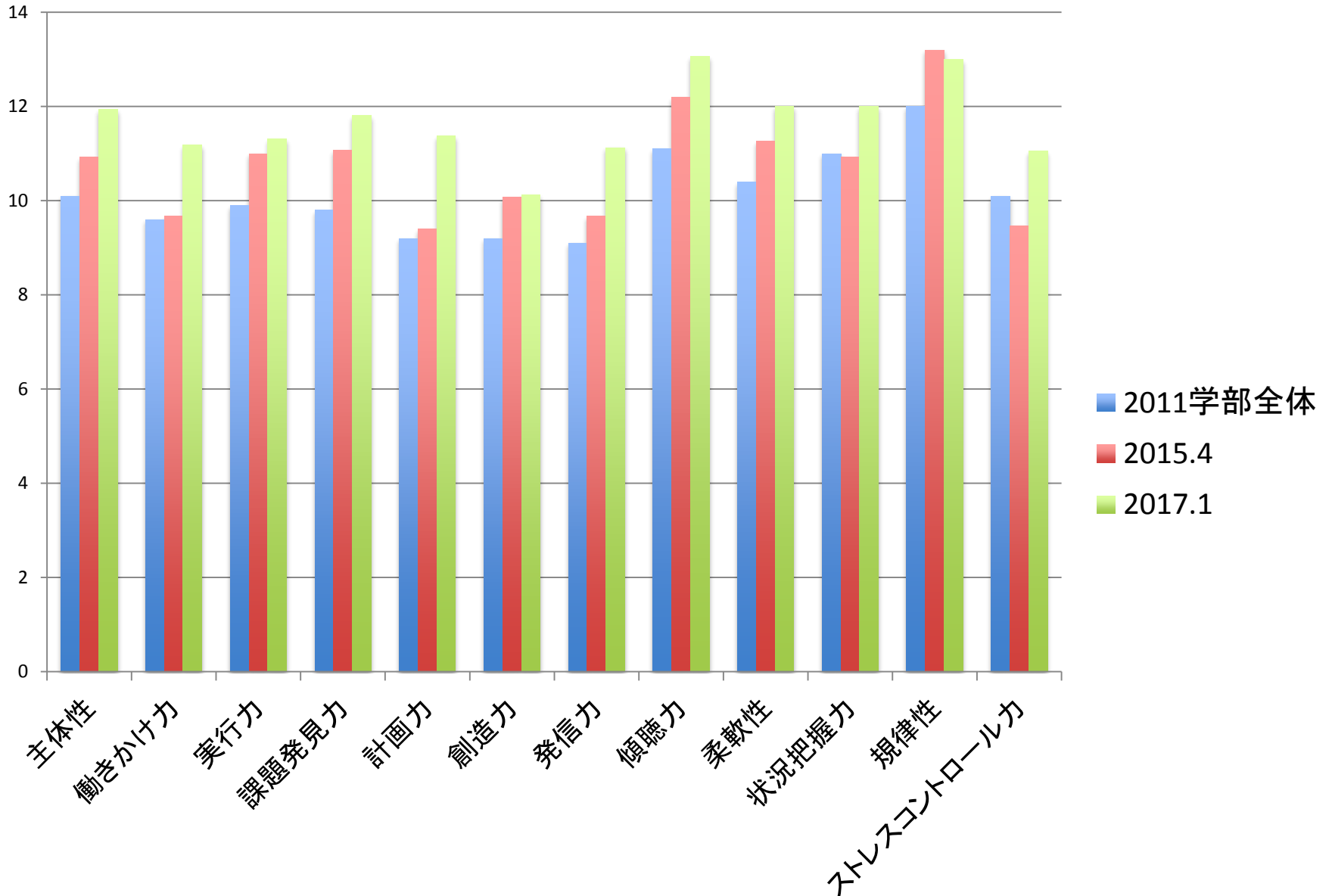
2015.4 勝浦ゼミ3年調査結果 (n=15)



2017.1 勝浦ゼミ4年調査結果 (n=16)



全体・勝浦ゼミ比較



試行中 & 模索中

ルーブリック作成

評価したい点、評価してほしい点は、何か

評価のエビデンス

学修ポートフォリオ・振り返りシート

学修ポートフォリオの試行

| | | |
|-------------------|----|-------------------|
| プロジェクトまたはチーム名 | | |
| プロジェクトの目的 | | |
| プロジェクトの内容 | | |
| 連携している主体 | | |
| 本日(/)行ったこと(全体) | | |
| 本日の連携主体 | | |
| あなたが本で行ったこと(具体的に) | | |
| 何のために必要なこと? | | |
| <充実感・達成感> | | |
| 目標としたことは? | | |
| 課題はどんなこと? | | |
| 困難だったことは? | | |
| 創意工夫したことは? | | |
| 完了した時の気持ちは? | | |
| 学んだこと、得たものは? | | |
| どんな力が身についた? | | |
| 本日の体験を今後どう活かしたい? | | |
| <失敗談> | | |
| どんな「しまった!」だった? | | |
| どう乗り越えようとした? | | |
| 乗り越えられた? | | |
| 学んだこと、得たものは? | | |
| その体験を今後どう活かしたい? | | |
| 学籍番号 | 氏名 | 活動日(/) 記入日(/) |

振返りシート案

科目名 _____ 年 月 日

学部 _____ 学科 学籍番号 _____ 氏名 _____

A. 本日の講義で「聞いたこと（事実）」を記述してください。

B. 本日の講義を通じて、下記の何らかの感覚を感じましたか？

当てはまるものすべてにチェックしてください。

- 「なるほど！（納得）」を感じた。→ 質問 C・D へ
- 「おどろき！（驚き）」を感じた。→ 質問 C・D へ
- 「あれ？（疑問）」を感じた。→ 質問 C・D へ
- 「もっと知りたい！（知識欲）」を感じた。→ 質問 C・D へ
- 特に何も感じなかった。→ 最後の質問 E へ

C. 本日の講義を通じて感じた自己の変化や創出がどのようなものであったか、「心の中で思い返して」みてください。そしてその思い返しに掛かった時間（分単位）を記入してください。（ _____ 分）

D. 本日の講義を通じて感じた自己の変化や創出について、C で思い返してみた内容を「言葉」で記述してください（5 行以上）。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

E. 「特に何も感じなかった」理由を自分なりに考えて言葉にしてみてください（5 つ以上）。

- 1 (_____) 2 (_____)
- 3 (_____) 4 (_____)
- 5 (_____) 6 (_____)
- 7 (_____) 8 (_____)

ご清聴ありがとうございました。

地域の誰もが、国籍人種を問わずに交流し理解し合える場所

第4回 つるがしマルシェ
若葉インターナショナルフェスティバル2017
WAKABA INTERNATIONAL FESTIVAL



スタンプラリー
世界の挨拶をして
スタンプを集めたら
景品プレゼント!

歌や楽器のコラボ
国籍を超えて
奏でる
ハーモニー!

民族衣装の試着体験
各国の民族衣装を
試着して記念撮影

高大連携
筑波大付属坂戸
高校との連携

2017年
10月1日
10:00~16:00

つるがしマルシェ

詳しくは Facebook Twitterなどで

【主催】城西大学経済学部勝浦ゼミ
Josai University Department of economics Katsuura Seminar

【会場】東武東上線若葉駅西口駅前広場
Tobu Tojo Line Wakaba Station West Entrance Station Square



- 勝浦信幸
- katsuura@josai.ac.jp
- katsuura68@gmail.com
- TownTip = 勝浦信幸
- Facebook = 勝浦信幸
or Katsuura Nobuyuki